

1 事業内容

団体名	コロ・フェスタ 2018 in 釧路実行委員会
事業名	コロ・フェスタ 2018 in 釧路
課題テーマ	地域を担う人材育成 並びに 地域経済の活性化
事業提案の背景	「合唱による人々の交流と交歓の場」であるコロ・フェスタを各地で開催する合唱人集団「音楽樹」より釧路開催の打診があり、開催地ならではの特色を活かした合唱文化の興隆の場となると考えた。
事業目的	釧路市の芸術文化振興への寄与
事業概要	「コロ・フェスタ」とは合唱団の部門分けのない、全ての合唱人に開かれた誰もが楽しめる『合唱のお祭り』、合唱人集団『音楽樹』では、1997年より全国各地でこの『合唱のお祭り』を開催してきており、毎回開催地の実行スタッフと音楽樹とが力を合わせ、開催地ならではの特色を活かした催し物となっている。 「コロ・フェスタ 2018 in 釧路市」と銘打ち、北海道では4回目、釧路市では初開催である
事業展開	【11月17日(土)】～街角コンサート・公開リハーサル～ 13:00～15:00 街角コンサート 於 釧路フィッシャーマンズワーフ MOO 16:00～18:00 公開リハーサル メインコンサートフィナーレで行う合同演奏公開リハーサル 於 釧路市民文化会館 大ホール 曲目「穂藻の唄」詞：岩瀬ひろし 曲：八洲秀章 作曲家・寺嶋陸也氏による委嘱編曲 18:30～21:00 前夜祭 於 釧路市民文化会館 展示ホール 【11月18日(日)】～メインコンサート～ 10:00～17:15 全国各地からの合唱団演奏。1団体10分程度 於 釧路市民文化会館 大ホール
成果目標の達成状況	全国のレベルの高い合唱を聴くことができ、また、全国の合唱サークルとともに、全体合唱を体験し、釧路地域の合唱サークルの技術のレベルアップにつながった。
波及効果の達成状況	全国レベルと地元の合唱人のつながりができ、今後の合唱を通しての交流や発表の場が広がった。MOOを活用することや、懇親会を開催することで地場産品のPRや販売、また地元企業、飲食店を使い、地域経済の活性化につながった。
実施体制	コロ・フェスタ 2018 in 釧路市 実行委員会 21世紀の合唱を考える会合唱人集団『音楽樹』
連携した市担当課	有 (生涯学習部 生涯学習課)
連携した市担当課が果たした役割(※有の場合)	コロ・フェスタ開催に伴う広報活動

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	350,000	
団体参加費	300,000	1 団体 20,000 円 × 15 団体
個人参加費	650,500	一般参加 2,000 円 × 310 名 = 620,000 大学生参加 1,000 円 × 20 名 = 20,000 高校生以下 500 円 × 1 名 = 500 街角コンサートのみ 10,000
楽譜代	134,700	300 円 × 449 冊
前夜祭参加費	1,294,500	一般 5,000 円 × 250 名 = 1,250,000 円 大学生 3,000 円 × 14 名 = 42,000 円 高校生以下 500 円 × 5 名 = 2,500 円
昼食弁当	160,200	600 円 × 267 個
バス代	100,000	1,000 円 × 100
チケット代	232,000	
自己資金	518	
合計	3,222,418	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
謝礼	160,000	合同曲委嘱料 80,000 円、合同曲ピアノ演奏料 80,000 円
消耗品費	35,324	事務用品
印刷製本費	422,650	プログラム、チラシ、チケット、楽譜など
役務費	53,039	手数料等
使用料・賃借料	715,157	会場使用料、著作権使用料等
旅費	234,216	講師交通費、宿泊代
小計	1,620,386	
対象外経費		
飲食費	1,529,917	
委託料	58,750	舞台設営費
消耗品費	184	包装資材
役務費	5,605	郵送料
印刷製本費	280	コピー代
使用料・賃借料	7,296	会場使用料
小計	1,602,032	
合計	3,222,418	